



すぎ 杉 っ 子

令和6年5月15日 発行
学校だより 第2号
射水市立小杉小学校
TEL 0766-55-1055
E-mail kosugi-e@imizu.ed.jp

コミュニティ・スクールが スタートしました

校長 杉高 浩

先月の学校だよりの巻頭言でも書かせていただきましたが、本年度からコミュニティ・スクール「コムスク IMIZU」が本格的にスタートいたしました。保護者や地域の皆さんの中には「コミュニティ・スクール」って最近よく耳にするが、一体何なのか、とお思いの方も少なくないのではないのでしょうか。そこで、今月はこの「コミュニティ・スクール」について少し説明をしたいと思えます。

まず、「コミュニティ・スクール」は学校の方針や状況を保護者・地域の方と共有し、一緒に課題に取り組み、改善を目指します。今まで、学校だけで取り組んでいた問題に対し、保護者・地域の方々と一緒に取り組むことで、学校は教員本来の学習指導や生徒指導等の仕事に今まで以上に専念し、子供たちに寄り添った対応をすることができ、子供への指導が充実します。

また、学校以外にも子供の居場所や活躍の場が多くあり、保護者や地域の方の理解と協力によって子供たちは学校だけでは体験できなかったことがより多く体験することができるようになりますし、また新たな人との関わりも生まれ、子供たちは大きく成長することができます。

学校と思いを共有し、課題解決に向けた協議をする場として「学校運営協議会」を設置しています。現在、地域振興会やPTA、民生児童委員、見守り隊や地域住民の代表の方々12名に委員を委嘱しています。4月26日(金)の学習参観後に第1回の学校運営協議会を開催し、令和6年度の学校運営方針や学校や子供たちの課題等について協議を行いました。この協議会は年に3回程度開催する予定です。

この他「学校支援ネットワーク」や「学校支援コーディネーター」については、次号でまたお伝えします。

2 射水市コミュニティ・スクールの仕組み

学校、家庭・地域が思いを共有し、連携・協働して、子どもを育てるために・・・

- ・ 思いを共有し、課題解決に向けた協議をする場
 - ・・・学校運営協議会
- ・ 連携・協働するための組織
 - ・・・学校支援ネットワーク
 - 人・・・コーディネーター

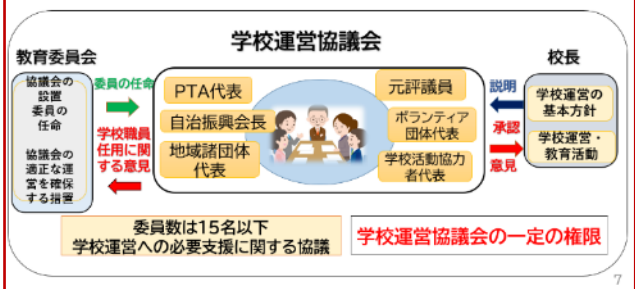


を編成します。



第1回学校運営協議会の様子

3 学校運営協議会について



令和6年度 小杉小学校児童会目標

**「明るい笑顔！元気なあいさつ！
思いやりアップ！」で
最高の杉っ子を目指そう！**

1階マルチの掲示より

5月9日(木) 色団結成集会

今年度最初の集会である「色団結成集会」が1年生の入場から始まりました。入場した1年生が校歌の1番を元気に歌って披露しました。その後、全校みんなで校歌を歌い、体育館いっぱいにする歌聲が広がりました。

その後、環境栽培委員会からもくもく清掃や掃除用具の正しい使い方等の「そうじの約束」の発表、そして6年生からはスポーツフェスタで披露する色団コールの紹介がありました。

集会の終わりに校長の話として、1階マルチに掲示してある児童会の目標を取り上げて「スポーツフェスタ等の縦割り活動であれ、日々の清掃であれ、明るい笑顔で取り組みましょう。そして始めと終わりは元気なあいさつをしましょう。さらに同じ色団、同じグループの人に対して思いやりの心を忘れず、一生懸命取り組んで、富山県内で一番すてきな学校をみんなで築いていきましょう。」と話しました。

体育館での集会終了後、グループごとに掃除場所へ移動し、その場所で自己紹介をしたり、清掃の分担について話したりしました。どのグループも、これから1年間、仲よくしていこうという意欲が高まりました。

スポーツフェスタのねらいを、学校教育目標を受け、①規律ある行動を身に付けるとともに、自分の目標に向かって取り組む【強いからだ】、②よりよいものにしよう工夫したり協力したりする【創る力】、③励まし合うことで、思いやりの心や自己有用感を養う【愛のこころ】、と設定しています。

このねらいに迫るため、代表委員会では今年の杉っ子スポーツフェスタのスローガンを検討し、「輝け 杉っ子 正々堂々熱く戦い 団結して最高のスポーツフェスタにしよう！」に決定しました。短い準備期間ですが、各々の学年が個走、団競、団演の練習に精一杯取り組み、スポーツフェスタ当日に臨むことで、【強いからだ】【創る力】【愛のこころ】を育てていきたいと思えます。各ご家庭でも練習、当日のお子様のがんばりや成長を称賛してあげていただくと幸いです。



1年生の校歌の披露



そうじの約束の発表(環境栽培委員会)



色団コールの紹介